

平成 29 年 6 月 17 日

## 平成 29 年度 特別支援委員会活動方針

担当副会長 竹川 裕之  
特別支援委員長 雪岡 雅

特別支援委員会は、全附 P 連平成 29 年度活動基本方針に基づき以下の活動を実施します。

### 1. カンガルーシップ活動助成金事業の実施

① 助成金事業の実施。

「理解プロジェクト」「共生プロジェクト」「就労支援活動」「ネイバーサポート活動」

② 申請事業内容の精査及び申請者へのアドバイスを実施。

\* 助成金活動実施報告をホームページに掲載。

\* 各単位 P T A へカンガルーシップ活動への理解と利用促進を図る。

### 2. 特別支援学校に関する調査研究

① 特別支援学校（特別支援学級を含む）を視察。

\* 各特別支援学校・特別支援学級の課題・取組の成果を調査。

\* 調査研究報告をホームページ等で発信し各校園間での情報共有・連携・協働を推進。

### 3. 就労支援キャンペーン業務

① 平成 28 年度構築した仕組みの問題点等を改善（F - P D C A）。

② K K R（国家公務員共済組合連合会）との連携を推進。

### 4. 運営企画会議への参画

① 70 周年に向け、特別支援に関連する中期活動計画を提案。

### 5. 全附 P 連 P T A 研修会第 8 回全国大会への参画

① 第 8 回全国大会で附属特別支援学校の作業製品を参加者に配布。

② 作業製品の展示及び作業風景を DVD で放映。

③ 附属特別支援学校生徒による販売等の協力を通じ大会出席者との交流機会を提供。

④ 特別支援部会を開催する。

⑤ 特別支援学校・学級の作業製品及び卒業生が通所する就労支援施設製品の販売。

### 6. 広報活動（ホームページ運営含む）への協力

① 広報誌「附属だより」への寄稿。

② 各特別支援学校の P T A 会長等へホームページに掲載する情報を募集。

### 7. インクルーシブ教育の実現に向けて

① 研究者や専門家を交えて講習会・勉強会の開催を推進する。

### 8. その他

① 就労支援の一環として、後援会・卒業後の親の会等との連携を図る。

\* 附属卒業生が利用する各福祉事業所を含め、就労支援キャンペーンと連携。